

<対策のポイント>

畜産・水産・農業分野における**薬剤耐性菌の監視・動向調査**を強化し、**抗菌剤の慎重な使用に関する研修**を実施するとともに、**ワクチンや代替薬等の開発**等を支援します。

<政策目標>

薬剤耐性（AMR）対策アクションプランに沿った取組を推進し、**薬剤耐性菌の発生を抑え**、国産の畜水産物に対する消費者の信頼確保に貢献

<事業の内容>

1. 監視・動向調査の強化、抗菌剤の慎重な使用に関する研修の実施
272（308）百万円の内数

①家畜、養殖水産動物及び愛玩動物における**薬剤耐性菌発現の動向調査**や、**動物からヒトへの伝播が懸念されている薬剤耐性菌の調査・解析**を実施します。
薬剤耐性の発生・伝播機序の解明等に必要な**遺伝子データベース**を整備します。

②畜産分野において、**獣医師、生産者等に対する研修**を実施します。

③農業分野において、**薬剤耐性菌の発現状況等の調査**を実施します。

2. ワクチンや代替薬等の開発・実用化の促進 70（78）百万円の内数

○抗菌剤の使用機会の減少に資する**ワクチン・抗菌剤の代替薬剤・飼料添加物の開発・実用化**を支援します。

3. 養殖水産分野における指導体制の構築 2,017（2,038）百万円の内数

○養殖水産分野において、都道府県の**魚類防疫員等に対する研修**を支援します。

<事業の流れ>

国

委託
定額
交付(1/2以内)

民間団体等
民間団体等
都道府県

(1の事業)
(2の事業)
(3の事業)

<事業イメージ>

1



動物・農業分野の
薬剤耐性の動向調査

2



ワクチン・代替薬剤の開発

ワクチン等の疾病予防により抗菌剤の使用機会減少

3



魚類防疫員
研修実施



能力向上
抗菌剤使用の指導

薬剤耐性菌の発生抑制

動物での抗菌剤の有効性確保
安全な畜水産物の安定供給

畜水産物に対する消費者の信頼確保

【お問い合わせ先】消費・安全局畜水産安全管理課（03-6744-2103）
消費・安全局農産安全管理課（03-3591-6585）